

令和7年春の農作業安全確認運動推進会議

ヤンマーにおける農作業安全の取り組み

AGRICULTURE

「農業」を「食農産業」へ

持続可能な農業を目指して



ヤンマーの取り組み

農作業安全啓発活動について

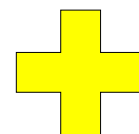
1. 2024年度重点取組事項 経過報告
2. 農作業安全啓発 安全講習
3. 農作業安全啓発 事例紹介 農作業安全研修
4. ヤンマーHP、SNSによる農作業安全のススメ

1. 農作業安全啓発活動 2024年度重点取組事項 チラシによる啓発活動

農作業安全対策

安全装備使用の強化、熱中症防止

1. ヘルメット、シートベルト、安全フレームの使用着用
2. 熱中症の予防呼びかけ



点検整備、各種法令対応

3. トラクタの部品供給切れが予測される対象型式のお知らせ
4. 作業機付きトラクタ公道走行時の注意と、定期点検の提案

ヘルメットとシートベルトで被害軽減!

ヘルメットの着用
頭部を保護するとともに、安全意識を高める効果もあります。
シートベルトの着用(フレーム・キャビン付きトラクタの使用)
事故時の死亡率が1/8に!

正しい知識で熱中症を適切に予防!

高温時の作業を極力避け、風通しの良い場所で作業

のどの渇きを感じる前に、こまめに水分・塩分補給

帽子など、熱中症対策アイテムを活用

複数人で作業をして、時間を決めて連絡を取り合う

農水省のMAFFアプリは、熱中症警戒アラートと連携しています。

MAFFアプリは、雨・雪・風警報にも対応しています。どなたでも無料でご利用いただけます。

2024年度トラクターの部品供給について

トラクター部品は、供給年限を「製造終了後12年」と取り決めさせていただいております。下記型式のトラクターは補修部品の供給年限を迎えており、ご提供できない場合があります。お持ちのトラクターの型式・製造年をご確認の上、点検整備を行っていただき、安全にご利用ください。

※1 (株)日本農業機械工業会「補修部品供給年限を公表するトラクター」による。

型式	製造年(年)	型式	製造年(年)
RS-24/27/30/33	1984 ~ 1989	AF218/220/222/224/226	1995 ~ 2003
RS-24R/27R/30R/33R	1989 ~ 2002	AF322/324/326/328/330	2000 ~ 2002
RS-240/270R/300R/330R	1991 ~ 1994	AF333/336/339/342	1996 ~ 1998
US31/33/35/45	1984 ~ 2000	AF-520/525/720	1999 ~ 2004
US-32/36/40/44/50	1984 ~ 2000	AF545/550/555/560/565	2000 ~ 2004
US-32R/36R/40R/44R/50R	1984 ~ 2000	AF565/575/580/590	2000 ~ 2004
US324/325/330/334	2001 ~ 2004	EF116/118/120/122	2006 ~ 2011
US261/301/301	2004 ~ 2008	EF220/222/224/226/228/230	2008 ~ 2007
US535/540/545/550	2001 ~ 2004	EF324/326/328/330	2008 ~ 2006
US401/445/501/551/551	2005 ~ 2009	EF334/336/342	2008 ~ 2006
AF-15/16/17/18	1983 ~ 1987	EF328V/328V/330V	2008 ~ 2010
AF-150/160/170/180	1997 ~ 2000	EF334V/336V/342V	2008 ~ 2010
AF114/116/118/120	2001 ~ 2005	EF580/590/595	2006 ~ 2010
AF-22/24/26/28	1982 ~ 1996	EO220/222/224/227/230	2008 ~ 2012
AF-30/33/36	1982 ~ 1996	EO550/555/560	2007 ~ 2009
AF-210/230/250/270/290	1996 ~ 1999	EO765/775/782	2006 ~ 2009
AF-310/330/350/400	1996 ~ 1999		

※2 前年度を基準として、一帯(国産車内モデル)の国産品、部品供給年限が満了となり、その取扱店が閉鎖したとされています。

部品供給年限(製造終了後12年)を経過し、安心・安全にトラクターを使用頂く事が困難になると見込まれる所有者への点検、整備推進、更新提案を行う

2024年度: 52,433件 (期間: 4-9月)

作業機付きトラクターでの道路走行も安全に!

必要に応じて詳しくはこちら!

安全に作業をするために定期的な点検を!

ワンマシンの点検について詳しくはこちら!

2. 農作業安全啓発 安全講習の開催

安全講習会、体験型安全啓発

安全講習会



農作業安全体感コーナー（転倒角体験、VR運転）



スカイスクール・ドローン安全講習

ドローン資格取得時に安全な使用法を学んでいただきます
安全講習では、事故事例を基に作業前点検や作業中の
注意事項について説明します



2024年度実績（4/1-12/31）

講習内容	講習回数	受講者数
農作業安全講習	178	2,894
ドローン安全講習(集合研修)	14	122

3. 農作業安全啓発 事例紹介 農作業安全研修

労働安全衛生規制 雇入れ時教育の義務化に合わせ
農作業安全研修を出張方式で開催

YANMAR 労働安全衛生法関係法令 改正
2024年4月1日施行

**従業員への教育が全事業で義務化されました。
農業も対象です。**

社員の新規雇用、または作業内容の変更があった場合は、その作業に関わる方全員が安全で衛生的に作業できるよう、速やかに教育を行わなければなりません。
※改定前は農業事業場は1～4の項目は省略可とされておりましたが、今回の改定により全事業が対象となりました。

【労働安全衛生規則で定められている教育8項目】

1. 機械等、原材料等の危険性及び有害性及びこれらの取扱い方法に関する事。
2. 安全装置、有害物抑制装置又は保護具の性能及びこれらの取扱い方法に関する事。
3. 作業手順に関する事。
4. 作業開始時の点検に関する事。
5. 当該業務に関して発生するおそれのある疾病の原因及び予防に関する事。
6. 整理、整頓、たし及及び清潔の保持に関する事。
7. 事故時等における応急措置及び避難に関する事。
8. 前各号に掲げるもののほか、当該業務に関する安全又は衛生のために必要な事項

違反した場合50万円以下の罰金が科せられます。

ヤンマーの
農作業安全研修をご利用ください。

研修では、農業機械の取り扱い、安全に作業するための保護具や農作業で発生する恐れのある事故・怪我とその対策方法など実例を用いた研修を行います。ぜひ弊社の研修をご活用ください。

農作業安全研修 開催案内

下記の通り、雇入れ時の農作業安全研修を行います。
内容の確認をお願いいたします。変更がある場合は弊社担当者までご連絡ください。

★申込者様情報

申込日： 年 月 日

法人名	代表者様
連絡先	

★研修内容

実施日	年 月 日	受講人数	
研修開始・終了時間			
研修場所			
ご用意いただく機械			
研修メニュー			
講師人数		備考	

★ご依頼事項

【服装】

安全に作業できる服装での参加をお願いします。

1. ヘルメットの準備をお願いします。
 2. 首にタオルなどをまかないでください。
 3. 季節、気温に応じた服装をお願いします。
 4. 5. シャツやズボンの裾、ベルトなど機械にはさまれる恐れのある服装は避けてください。
 6. すべりやすい靴、サンダルでの受講はできません。
- もしくはセルフケア、取り扱い研修の際に履き替えできるよう、準備をお願いします。

【持ち物・準備品】

- | | |
|--------------------------------------|---|
| ☐ 筆記用具 | ☐ 機械（研修開始前に会場または座学会場へ準備をお願いします。） |
| ☐ ヘルメット（1個以上） | ☐ |
| ☐ 机・椅子（人数分） | ☐ |

研修の30分ほど前に入り会場の準備をさせていただきます。
当口（ヤンマー）/ 会場（Yanmar）/ 予約



3. 農作業安全啓発 事例紹介 農作業安全研修

農作業安全研修 -雇入れ時教育- ヤンマーアグリジャパン(株)東北支社 (開催時期：2024年6-9月)



研修内容

- ①.雇入れ時教育の義務化について
- ②.農作業事故統計
- ③.交通ルール
- ④.事故事例
- ⑤.農作業安全 その他

受講者アンケート回答抜粋

- ・こういう機会がないと学ぶことがない。
- ・数年経過後にまた受講したい
- ・冬季向けに除雪機の研修もあるといい
- ・注意して作業することを心掛けたい。
- ・安全についての基本が再認識できた

効果

経験で覚える事が多い業界で、新規雇用者だけではなく受講者全員に多くの学び・気づきを得ていただけた。

4. ヤンマーHP、SNSによる農作業安全のススメ 安全フレーム、シートベルト、労働安全衛生関係法令

農作業安全に向けたヤンマーの取り組み

ヤンマーでは、お客さまの安全をお守りするために、ヘルメット、シートベルト着用の啓蒙や、安全フレームが未装着のトラクターに対して、ご希望の方には簡易点検を実施するなど、農作業事故を未然に防げるように推進していきます。



安全研修会の開催、イベントでの安全コーナー設置等により農作業安全のポイントをお知らせしています。

制動装置部の確認



安全研修会



トラクター転倒角体験



2024年4月1日より労働安全衛生規制が改定されました

労働安全衛生規制が改定となり、2024年4月1日より農業経営者や営農組合の方には労働者に対して安全または衛生のための教育を行うことが義務付けられました。

農林水産省のホームページには事業者向けのテキストや教育用のリーフレットが掲載されています。

📄 [労働安全衛生に関する教育実施についての詳細はこちら（農林水産省HPへリンクします）](#)

「農作業安全」、「セルフ点検」、「トラクタ公道走行」等に、「労働安全衛生関係法令の改正」の紹介も追加
農林水産省HPへリンクいたします

4. ヤンマーHP、SNSによる農作業安全のススメ 危険個所の予知・講習動画の活用



YouTubeヤンマー農業チャンネルには「プロモーションビデオ」や「ユーザーインタビュー」だけでなく「農作業安全のポイント」「安全講習会」「VR作業体験」などを開放しています。ユーザーだけでなく、どなたでも利用可能で各種イベントで好評を得ています。



ヤンマーのトラクター 農作業安全のポイント
1:03 15万回視聴・1年前
ヤンマー農業チャンネル
トラクターを安全に運転するため、安全作業をしなければならぬポイントをご紹介します。トラクター、安全作業の



コンバイン YH3/4Aシリーズ 360度VR作業体験VR 【両手を触ってみよう】
5:04 10万回視聴・4年前
ヤンマー農業チャンネル
思い通りの収穫を、2020年11月1日に発売するアンダー4004乗用コンバイン「YH3/4Aシリーズ」での作業の様子をVR動画と



ヤンマーの出荷機 農作業安全のポイント
1:53 10万回視聴・1年前
ヤンマー農業チャンネル
田・畑作業に必要に応じて、荷降ろし作業をしなければならぬポイントをご紹介します。農作業安全作業のポイント



ヤンマーオンラインセミナー2022「安全講習会」
19:07 10万回視聴・7年前
ヤンマー農業チャンネル
2022年7月9日に開催した「まるわかりドローン安全講習会」の模様です。0:00 オープニング 1:00 ドローンを安全に飛ばす方法



「変化」こそが「成長」の原動力！

農家の皆様の無事故を目指し農作業安全の啓発に取り組んでいます